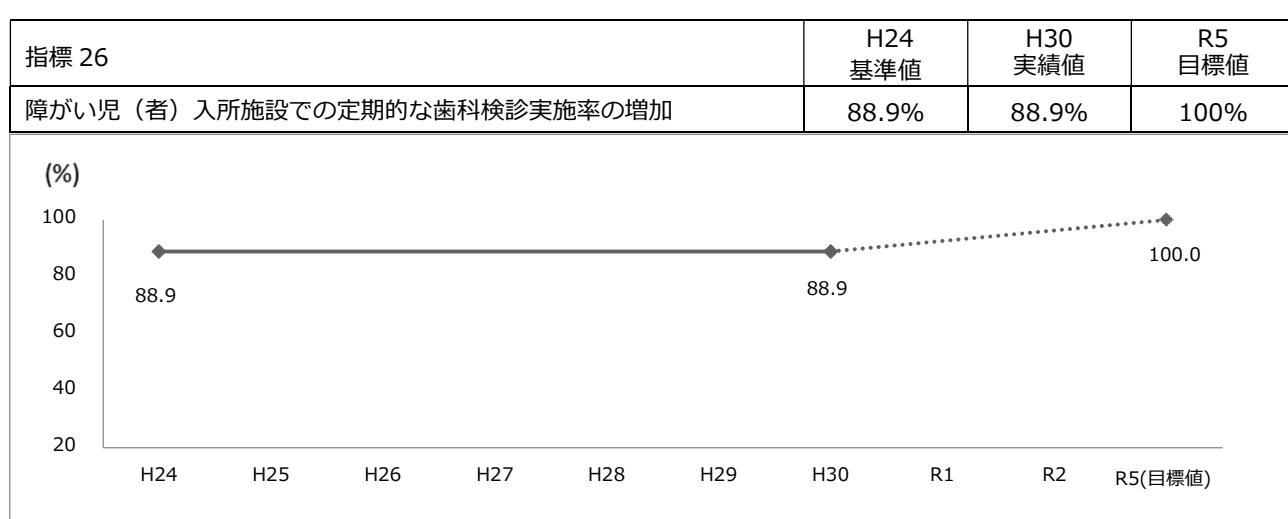
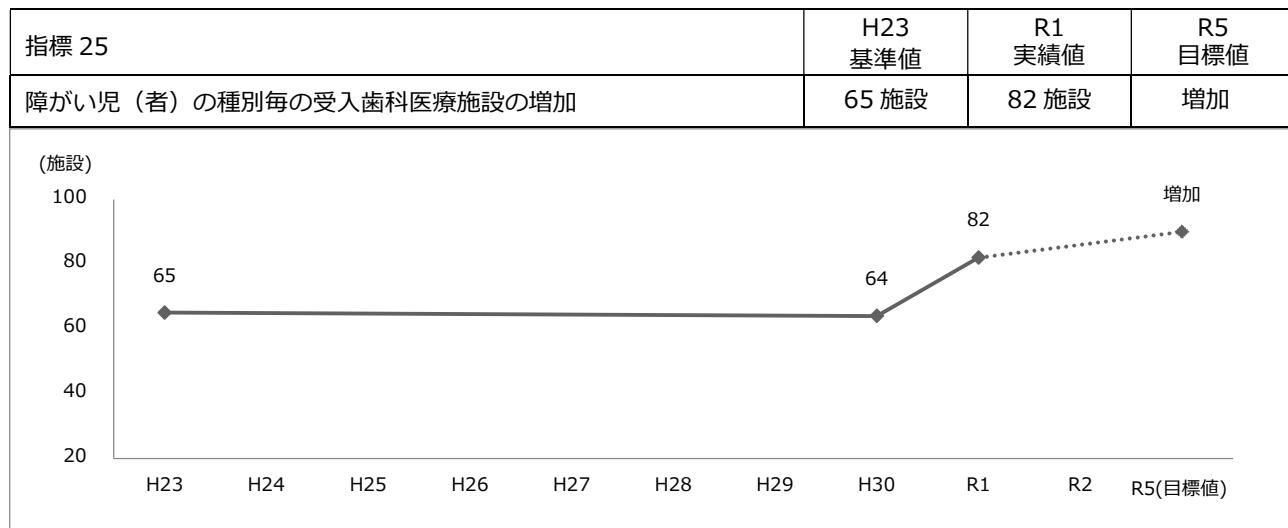


# 第3次熊本市歯科保健基本計画 令和2年度の進捗と令和3年度の取組について

議題2 「歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり」について 指標25～27

## 【現状と課題】

- (1) 指標27「8020推進員の育成数(累計)」は令和元年度に目標を達成し増加傾向であるものの校区によつては8020推進員数に地域差がある。そこで、コロナ禍においても市民が受講しやすいよう、自宅学習による受講やリスクレベルに応じて人数を制限しながら開催するなど工夫を行つてゐる。
- (2) 口の健康が全身の健康につながることを、様々な関係団体と連携を図りながら地域等で機会を捉え、広く周知する必要がある。
- (3) 災害に対する備えとして、災害時の少ない水でできる口腔ケアや自助・共助について、様々な関係団体等の連携を図りながら啓発する必要がある。



指標 27	H24 基準値	R2 実績値	R5 目標値
8020 推進員の育成数の増加（累計）	638 人	1,165 人	1,000 人 (R元年度達成済み)

(人)

Period	Number of Trainees
H24	638
H25	698
H26	771
H27	828
H28	863
H29	912
H30	991
R1	1065
R2	1165
R5 (目標値)	1000

出典：【熊本市】8020 推進員育成事業

## 【令和 2 年度の進捗】 《 行政 》

	主な取組	令和 2 年度 内容	実績	担当課
1	8020 推進員育成事業	8020 推進員育成講座を実施し、8020 推進員を育成	受講生 109 人 修了生 100 人	各区 保健子ども課  健康づくり 推進課
2	8020 推進員育成講座の案内	まちづくりセンター所長会等において 8020 推進員募集及び講座のチラシの配布について依頼	5 区実施	
3	8020 推進員活動支援	8020 推進員に口腔ケアや歯科疾患予防のアドバイス等を行い、地域での歯と口腔の健康づくり啓発活動の支援を実施 ※ 8020 推進員：活動数 1,975 人	324 回 2,496 人	各区 保健子ども課  健康づくり 推進課
4	8020 推進員スキルアップ研修会	目的：知識と技能向上と推進員同士の連携を図るため 対象：8020 推進員育成講座受講生及び 8020 健康づくりの会員等	10 回 221 人	
5	歯と口の健康週間	毎年 6 月の「歯と口の健康週間」や「歯の祭典」において、地域住民を対象に、歯科保健普及や災害時の口腔ケアの啓発等の活動を実施 ※「歯の祭典」：中止	57 回 2,420 人	各区 保健子ども課  健康づくり 推進課
6	笑顔ヘルC キャンペーン	【災害時の口腔ケアの啓発】 【8020 健康づくりの会の活動紹介】 ※熊本市 8020 健康づくりの会と協働で啓発	中止 (コロナ)	
7	熊本市民健康フェスティバル	・健康づくりに関する様々な情報を発信し、市民の健康づくり寄与することを目的に保健医療福祉関係団体と開催 ・歯と口腔の健康づくりに関して、歯周病検診の案内、災害の備え、8020 推進員の活動紹介を実施	中止 (コロナ)	健康づくり 推進課
8	熊本県歯科保健状況調査	目的：対象施設の歯科保健状況を把握し施策に反映させるため、県の調査に協力 対象：保育所、幼稚園・認定こども園、市立小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、熊本大学附属幼稚園・小中学校	359 施設	

9	校区単位の健康まちづくりや地域のイベント等での啓発	校区単位の健康まちづくりイベントや地域のイベント等において、歯科健康相談や唾液PHチェック等を実施し、歯科保健に関する啓発を実施	中止 (コロナ)	各区 保健子ども課
10	障がい児及び発達に不安のある児のむし歯予防事業 (歯つぴー事業)	【「歯の健康ノート」の発行】センター利用者に子どもの歯と口腔の健康について意識向上の啓発及び必要に応じて「歯つぴー事業」を説明し希望者に発行	0件 (コロナ)	子ども発達支援センター
11		【歯つぴー事業】身体障害者手帳・療育手帳や「歯の健康ノート」を保持する未就学児を対象として、口腔ケア、フッ化物塗布や口腔衛生指導を実施	21回 99人	各区 保健子ども課
12	障がい者通所施設での歯科健康教育	障がい者通所施設において、利用者や施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する歯科健康教育を実施	1回 23人	南区 保健子ども課
13	児童発達支援サービス事業	児童発達支援サービスを利用者に対する歯科相談を実施 (※保育所等でのデイサービス)	8回 21人	中央・北区 保健子ども課
14	障がい児(者)口腔ケア地域リーダー育成事業	障がい児(者)が身近な地域で、スムーズな歯科受診・診療が促進されるよう地域の歯科医師及び歯科衛生士が、障がいの状態に応じた診療の知識の習得や、障がい者施設の実施実習により技術の習得を実施(例年2、3月に2回開催)	中止 (コロナ)	障がい保健福祉課
15	適切な医療体制の確立	熊本県歯科医師会立口腔保健センターにおける「障がい児(者)歯科医療提供体制強化事業」への支援	243日 2,634件	医療政策課
16	歯科救急医療対策	【在宅歯科当番医制事業】熊本市歯科医師会へ委託 いつでも安心して適切な歯科診療を受けることができるよう 在宅歯科当番医による休日夜間の歯科診療体制づくり ・通常初期救急体制:休日準夜間(18:00~23:00)の診療 ・年末年始初期救急体制:12/30~1/3に24時間の診療	【通常初期】 66日 81件 【年末年始】 5日 293件	
17	南区復興支援！歯と口の健康づくり事業	災害公営住宅集会所や地域コミセン等において、歯科相談、災害時における口腔ケア、化粧療法講座(委託)についての講話やスポーツ吹矢等を実施 協力団体:市歯科医師会、県歯科衛生士会、8020健康づくりの会南支部、熊本県スポーツ吹矢協会	中止 (コロナ)	南区 保健子ども課

### 《 関係団体・機関 》

	令和2年度 内容	実績	団体
1	8020推進員募集のポスターを歯科医院内に掲示し、育成講座への協力	実施	熊本市 歯科医師会
2	【2020歯の祭典】歯と口の健康週間における主催事業を開催 【熊本市民健康フェスティバル】歯科相談を実施	中止 (コロナ)	
3	【8020推進員への支援】補助金交付	実施	
4	【2020歯の祭典・熊本市民健康フェスティバル・笑顔ヘルCキャンペーン】健口コーナーにおいて、唾液PHチェック・口臭チェック・歯みがき指導等の歯科啓発を実施	中止 (コロナ)	熊本県 歯科衛生士会

5	【健軍・農村地域交流フェスティバル&健康フェア・第36回北区いきいき未来のつどい】唾液PHチェック・歯科相談・歯科啓発を実施	中止 (コロナ)	
6	【マスコミによる啓発】「熊本シティFM 健康サロン」への出演 ・お口からできる免疫力アップ ・歯科における感染対策について	2回	熊本県 歯科衛生士会
7	【2020スペシャルオリンピックス日本・熊本】歯科検診事業への協力 スペシャルオリンピックスのアスリートに対して歯科保健指導を実施	中止 (コロナ)	
8	【歯の祭典・熊本市民健康フェスティバル】 石膏フィギアの色付け体験を通して歯科技工物の相談や歯科技工士の仕事について周知	中止 (コロナ)	熊本市 歯科技工士会
9	【市民公開講座（秋季研修会）】 宇宙栄養学（星から眺めたフレイティ） 来場参加：32人 オンライン：93人	125人	熊本県 栄養士会
10	【牛乳飲用消費拡大事業】8/7 骨や歯に良い牛乳を使った料理の普及のため牛乳、乳製品を使ったオリジナルレシピの開発	8メニュー 検討、試作	熊本市 食生活改善 推進員協議会
11	【地域における災害復興支援活動事業】 地域住民の防災意識の向上を図るため、家庭内の食料備蓄やパッククッキング等について講話等を実施	8回 100人	
12	【8020推進員育成講座への支援やスキルアップ研修会の開催】 地域における8020運動の推進	24回 171人	熊本市 8020健康 づくりの会
13	【8020推進員の増員】 地域で募集チラシを活用してPRし増員を図った	4人	健康まちづくりを推進する 西区の代表

### 【令和3年度の取組予定】

#### 《 行政・団体等 》

	令和3年度 予定	課・団体
1	【歯っぴー39チャレンジの推進】 ・民児協会長会議等で「歯っぴー39チャレンジ」について啓発する ・あらゆる機会を捉えて、子育て世代及び祖父母世代についても周知する ・リーフレットのバージョンアップ：仕上げみがき及び自身みがきの動画を追加した	
2	【「8020推進員育成講座」の開催及び受講勧奨】 校区イベント等で、8020推進員育成講座の受講勧奨を8020推進員と協働で実施 8020推進員育成講座については、自宅学習を含め実施	各区 保健子ども課  健康づくり 推進課
3	【歯科疾患実態調査の延期】 ・国の歯科保健状況を把握し、歯科口腔保健の推進に関する基本的事項及び健康日本21（第二次）において設定した目標の評価等、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的として、5年毎に実施されている。 ・今年度（令和3年度）実施予定であったが、コロナ禍のため中止となり令和4年度に実施されることになった。	
4	口腔ケアの重要性の啓発や健康ポイント事業の周知を行うとともに、歯科保健意識の向上を図る	各区 保健子ども課
5	区のホームページでの啓発	

6	【災害の備えに対する啓発】 幼児健診、育児サークルや地域イベント等を活用して災害弱者である子どもや妊産婦に対する防災技術や災害時における健康管理・疾病予防（感染症予防・誤嚥性肺炎予防と口腔ケア等）に関する啓発を実施	西区 保健子ども課
7	【災害公営住宅における健康教育】 災害公営住宅 13 棟を含む白藤団地集会所にて 8 月 4 日開催予定であったが、講話を中心に内容を変更し延期実施予定	南区 保健子ども課
8	【障がい児（者）口腔ケア地域リーダー育成事業】 令和 2 年度は中止したが令和 3 年度は実施予定	障がい保健 福祉課
9	【「歯つびー事業」の周知】 相談時必要に応じて保護者へ情報提供及びパンフレットを活用し歯と口腔の健康づくりの実施	子ども発達 支援センター
10	【8 0 2 0 推進員育成及び活動の支援】 8020 推進員の育成・活動について周知に協力 【口腔ケア地域リーダー育成事業】 障がい児（者）入所施設での歯科健診等（年 2 回）の実施	熊本市 歯科医師会
11	【災害の備え】 災害時の口腔ケアの大切さを地域に伝え、校区独自の防災グッズを準備する	健康まちづくりを推進する 西区の代表

#### 【今後の方向性】

- (1) 8020 推進員の育成については、地域や歯科医師会をはじめとする様々な関係団体等と連携しながら人材の発掘や紹介・育成を行い、地域活動の充実を図る。
- (2) 熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例の施行に伴い、市民・行政・団体等の役割を明らかにするとともに、協働を図りながら歯科保健の取組を強化する。